正誤表

標記問題集において誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いただきますようお願い申し上げます。ゴシック部分が修正箇所です。

(株) JTB 総合研究所
平成 28 年 7 月 8 日

頁	修正箇所	誤 (修正前)	正 (修正後)
問題 129	問題 8 の 設問	9 月 10 日に予約発券された 10 月 10 日搭乗予定の国内航 空券を 10 月 9 日に旅客の都 合で取消して払い戻す場合の 払戻期限は次のうちどれか。 正しいものを 1 つ選びなさい。	9 月 10 日に予約発券された 10 月 10 日搭乗予定の 予約 変更ができる 国内航空券を 10 月 9 日に旅客の都合で取 消して払い戻す場合の払戻期限は次のうちどれか。正し いものを 1 つ選びなさい。
解答 解説 51	問題 8 の 解答と解説	エ (12 月 19 日) 10 月 10 日にそのまま搭乗す れば、その航空券の有効期間 満了日は国内第 11 条(有効期 間) 第 1 項により 10 月 10 日 となるが、予約を取り消した 段階で同条第 2 項の無予約航 空券となる。したがってその 無予約航空券の有効期間満了 日は発行日 9 月 10 日の翌日 から起算して 90 日後の 12 月 9 日となる。⇒国内第 23 条 (払戻期間) により払戻期間 はその翌日 12 月 10 日から起 算して 10 日後の 12 月 19 日 まで。	エ (12 月 19 日) 10 月 10 日にそのまま搭乗すれば、その航空券の有効期 間満了日は国内第 11 条 (有効期間) 第 1 項により 10 月 10 日となるが、 予約変更ができる航空券を搭乗予定 便出発時刻前までに取り消した場合は 、予約を取り消し た段階で同条第 2 項の無予約航空券となる。したがって その無予約航空券の有効期間満了日は発行日 9 月 10 日 の翌日から起算して 90 日後の 12 月 9 日となる。⇒国 内第 23 条 (払戻期間) により払戻期間は その翌日 12 月 10 日から起算して 10 日後の 12 月 19 日まで。 なお、予約変更ができない航空券の場合又は予約変更 ができる航空券であっても搭乗予定時刻前までに取り消 しなかった場合は、搭乗予定便限り有効であり、搭乗予 定日が当該航空券の有効期間満了日となるので、払戻期 間はその翌日から起算して 10 日後の 10 月 20 日まで。

以上